

シンポジウム

『さまざまな人たちとつくる演劇の可能性』

2月11日(水・祝) 15:30～18:00 (受付は15:00より開始)

《楽しくつながるプロジェクト》は、6年目を迎えました。6年目の2025年度は、施設と施設のさかい、支援する側とされる側のさかいをなくし、もっと楽しくつながることを目標に、4つのプログラムを実施しました。それぞれの地域・施設・会場で、どのような活動をして、どのような体験をしてきたのか？ ファシリテーターが、各々の取り組みを映像と共に紹介します。シンポジウム終了後に、会場での懇親会を予定しています。(1時間程度。参加費あり) シンポジウムと懇親会は、どなたでもご参加いただけます。

<パネリスト>



かわだ そのこ
河田 園子

静岡県
伊東市

「伊東が舞台！ 障害を越えて、
演劇でつながる笑顔の輪」
障害者同士がサポートしあい自発的
活動を促進するための場創り



こまつばら おさむ
小松原 修

長崎県
諫早市

「喜びを分かち合い、安心を共有する
－みんなが主役のハレ・ケ・ドラマ」
重度知的障害者と海外からの技能実習生を
包括する施設内での日常を基盤とした生活劇



くろだ ゆり
黒田 百合

石川県
かほく市

「手と体を使って表現しよう！」
聴覚障害者と市民による
演劇公演



せきね よしか
関根 好香

東京都
豊島区

「しりあおう。はなそう。あらわそう。」
さまざまな言語的・文化的バックグラウンドを
もつ人がまざりあう演劇ワークショップ



【司会進行】
かしわざとしみこ
柏木 俊彦



参加費 無料

定員 会場60名(手話通訳あり)／オンライン80名(手話通訳あり)

応募条件 どなたでもご参加いただけます。オンライン参加でお申し込みいただいた方には、2月10日(火)22時までにメールにて配信URLをお知らせします。

お問合せ 日本演出者協会 社会包摂部 080-3152-1182 (担当: 柏木)

応募方法

Peatix (ピーティックス) からご応募ください。
<https://tsunagaru2025.peatix.com>



お申込み締切 2026年2月9日(月) 23:59

※定員に達した際、その時点で締め切りとなる場合がございますのでご注意ください。

❖「聴覚障害者と市民による演劇公演」＝ 共催：かほく市、協力：手話サークルつつじの会
❖「障害者同士がサポートしあい自発的活動を促進するための場創り」＝ 協力：特定非営利活動法人地域生活・就労サポートセンターすう、社会福祉法人クープ生活介護事業所 Side by Side
❖「重度知的障害者と海外からの技能実習生を包括する施設内での日常を基盤とした生活劇」＝ 協力：社会福祉法人 ことの海会 きぼうの里
❖「さまざまな言語的・文化的バックグラウンドをもつ人がまざりあう演劇ワークショップ」＝ 協力：VILLA EDUCATION CENTER (VEC)

社会包摂 部員 深堀絵梨、前嶋のの(東海)河田園子(北陸)黒田百合(関西)佐藤拓道、庄崎隆志、谷川翔吾(中国)和田喜夫(九州)上田奈津美、小松原修、富永充宣、寺井よしみ